

## 2025年5月期・第1四半期連結決算の概要

## I. 2025年5月期・第1四半期連結累計期間の概況について

医薬品業界におきましては、国のジェネリック医薬品使用促進策が引き続き進められており、2024年10月1日より長期収載品（ジェネリック医薬品のある先発医薬品）の選定療養の仕組みが導入されました。後発医薬品（ジェネリック医薬品）との差額の4分の1は患者負担になるため、ジェネリック医薬品の使用は促進されると想定されます。一方で、「経済財政運営と改革の基本方針2024」において、「後発医薬品業界の理想的な姿を見据え、業界再編も視野に入れた構造改革を促進し、安定供給に係る法的枠組みを整備する」と記載されており、ジェネリック医薬品の供給不足解消と、継続した使用促進策に対応する供給体制構築を進めるものと想定されます。2021年度から2年に1度の薬価改定に加え、中間年においても改定を行う毎年薬価改定が実施され、医薬品業界の事業環境は厳しいものとなっており、当社としても一層の経営効率化への努力が求められております。

原薬では、2023年1月より商用生産を開始した第七原薬棟での増産もあり、消炎鎮痛剤原薬、抗アレルギー剤原薬等のジェネリック医薬品向け原薬の販売は順調に推移し、売上高は6,391百万円（前年同期比12.7%増）となりました。製剤では、一般用医薬品の販売が堅調に推移したものの、ジェネリック医薬品の販売減少、製造受託の減少により、売上高は6,247百万円（前年同期比3.2%減）となりました。健康食品他につきましては、市場における競争激化等により、厳しい状況で推移し、売上高は38百万円（前年同期比23.3%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,678百万円（前年同期比4.1%増）となりました。売上高は増加したものの、主に円安を要因とした原材料価格の上昇による原材料費の増加や、減価償却費の増加により営業利益は849百万円（前年同期比21.4%減）、経常利益983百万円（前年同期比10.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益618百万円（前年同期比9.6%減）となりました。

## II. 連結損益の状況

## ① 損益実績

(百万円)

	2024年5月期・第1Q		2025年5月期・第1Q		対前期比較		2025年5月期 計画		進捗率
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	
売上高	12,178	100.0%	12,678	100.0%	+500	+4.1%	49,000	100.0%	25.9%
売上原価	9,703	79.7%	10,428	82.3%	+725	+7.5%			
売上総利益	2,474	20.3%	2,249	17.7%	△225	△9.1%			
販管費	1,393	11.4%	1,400	11.0%	+6	+0.5%			
営業利益	1,080	8.9%	849	6.7%	△231	△21.4%	3,500	7.1%	24.3%
営業外収益	42	0.3%	163	1.3%	+121	+285.7%			
営業外費用	30	0.3%	29	0.2%	△1	△4.2%			
経常利益	1,092	9.0%	983	7.8%	△109	△10.0%	3,500	7.1%	28.1%
特別利益	0	0.0%	409	3.2%	+409	-			
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	△100.0%			
税引前利益	1,092	9.0%	1,392	11.0%	+300	+27.5%			
親会社株主に帰属する四半期純利益	683	5.6%	618	4.9%	△65	△9.6%	2,300	4.7%	26.9%

\* 連結子会社数 3社

(大和薬品工業(株)、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

\* 当社の連結子会社である大桐製薬(中国)有限責任公司は、当社との取引に関し中国税務当局による移転価格税制等に係る指摘を受け、納付した394百万円を当第1四半期連結会計期間において過年度法人税等として計上しております。

## ② 品目別売上高

(百万円)

	2024年5月期・第1Q		2025年5月期・第1Q		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	5,670	46.6%	6,391	50.4%	+720	+12.7%
製剤	6,456	53.0%	6,247	49.3%	△208	△3.2%
健康食品他	50	0.4%	38	0.3%	△11	△23.3%
合計	12,178	100.0%	12,678	100.0%	+500	+4.1%

## III. 設備投資の状況

(百万円)

	2024年5月期・第1Q	2025年5月期・第1Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	1,319	422	△896
無形固定資産の投資額( )	9	13	+3
合計	1,328	436	△892

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 研究開発設備等	146	ダイト 研究開発設備の増強・更新
・ 製剤製造設備等	162	ダイト 製剤製造設備の増強・更新

## IV. 減価償却費の状況

(百万円)

	2024年5月期・第1Q		2025年5月期・第1Q		対前期比
	金額		金額		増減額
有形固定資産	815		1,020		+205
無形固定資産等	14		21		+6
合計	830		1,042		+211

## V. 研究開発費の状況

(百万円)

	2024年5月期・第1Q		2025年5月期・第1Q		対前期比
	金額		金額		増減額
研究開発費	617		549		△68

## 2025年5月期・通期連結決算の予想

2025年5月期の通期連結業績予想につきましては、2024年7月12日に公表いたしました予想数値を修正しておりません。

## I. 連結損益の予想

## ① 損益予想

(百万円)

	2024年5月期 通期		2025年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	46,895	100.0%	49,000	100.0%	+2,104	+4.5%
営業利益	3,894	8.3%	3,500	7.1%	△394	△10.1%
経常利益	3,923	8.4%	3,500	7.1%	△423	△10.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,295	7.0%	2,300	4.7%	△995	△30.2%

## ② 品目別売上高

(百万円)

	2024年5月期 通期		2025年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	21,645	46.2%	22,700	46.3%	+1,054	+4.9%
製剤	25,050	53.4%	26,100	53.3%	+1,049	+4.2%
健康食品他	199	0.4%	200	0.4%	0	+0.5%
合計	46,895	100.0%	49,000	100.0%	+2,104	+4.5%

## II. 設備投資の状況

(百万円)

	2024年5月期 通期		2025年5月期 通期予想		対前期比
	金額		金額		増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	9,786		6,500		△3,286
無形固定資産の投資額( " )	167		200		+32
合計	9,953		6,700		△3,253

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 製剤製造設備等	2,470	ダイト 第十製剤棟2期工事 ※設備投資総額3,700百万円
・ 製剤製造設備等	1,000	ダイト 製剤設備の増強・更新
・ 包装製造設備等	900	ダイト 包装設備の増強・更新
・ 品質管理設備等	500	ダイト 品質管理設備の増強・更新

## III. 減価償却費の状況

(百万円)

	2024年5月期 通期		2025年5月期 通期予想		対前期比
	金額		金額		増減額
有形固定資産	3,593		4,250		+656
無形固定資産等	65		50		△15
合計	3,659		4,300		+640

## IV. 研究開発費の状況

(百万円)

	2024年5月期 通期		2025年5月期 通期予想		対前期比
	金額		金額		増減額
研究開発費	2,349		2,400		+50

以上